



● 今月のご紹介者

光洋機械工業 株式会社 取締役会長 仲村 元靖 氏

『実践版 三国志』 著 / 鈴木 博毅 出版社 / プレジデント社

曹操・劉備・孫権、諸葛孔明・・・  
最強の人生戦略書に学ぶ



【概要】

三国志は、日本でも幅広く読者を得ています。最大の魅力は、なんといっても群雄が並び立ち権謀術数の限りを尽くすこと。魏の曹操、蜀の劉備、呉の孫権。彼らに従うキラ星のような勇将、軍師。400年間続いた漢帝国が腐敗し、その覇権が崩れ落ちる時代。政治は混乱を極め、皇帝の外戚と宦官が醜い権力争いをしていました。本書は、著名な三国志から現代の私たちが何を学べるかを分析した本です。壮大な英雄たちの物語、戦いから何を学ぶことができるのか。私たちは三国志の知恵を、自らの人生にどう活かせるのか三国志の深遠な兵法と戦略を、みなさんと共に学びます。

Q1：この本を手にとられたきっかけについて

日本でも幾度目かの三国志ブームがきているそうです。この夏の東京国立博物館での特別展や、2020年には大泉洋さん主演の映画が公開されるなど、盛り上がりを見せる中、三国志は若い頃から読み親しんでいることもあり、少し懐かしい気持ちで本書を手に取りました。

Q2：この本をお薦めしたい理由について

私が駆け出しの頃から時代とともに花形産業が変遷しても、三国志はビジネスマンに根強い人気を誇っています。それは、広く人材を募り地味を肥やし、法を定め戦略を練り戦を仕掛け、国を建てる覇業そのものが、ビジネスと通底するからだ。と本書を通じて再認識することができました。

とりわけ後任育成の章は、類書に比して出色で、劉備（蜀の皇帝）と孫策（呉王）がそれぞれの後継者に向けた言葉や態度の違いが、その後の

二国の明暗を分けたとする筆致は示唆に満ちており、私と同じく経営をあずかる方の思考の補助線になればと思います。

Q3：こういった方にお薦めしたいですか

読むほどにそれぞれの年齢で感じるものが異なってくる、そんな懐の広さを持っているのが三国志です。1800年前の中国大陸で武名を馳せ権謀術数を巡らせ覇を競った英雄たちの中から、現代の若い方にも自分が愛する英雄を見つけていただき、折に触れて読み返していただきたいですね。

光洋機械工業 株式会社

本社：大阪府八尾市南植松町2丁目34番地

資本金：11億円

従業員数：2,547名（連結）

事業内容：工作機械、FAシステム、精密機器、ドライブシャフト、インターミディエイトシャフトなど